

もり 県民が参画する森林づくりに関するアンケート



県では、森林と人との理想的な関係「森林との共生」（森に遊び、学び、働き、守り、暮らす）の理念に基づく循環型社会の形成に向けて、「うつくしま森林・林業・木材産業振興プラン21」を平成15年1月に策定し、豊かな森林づくり、県土づくり、森を育むひとつづくりなど、様々な施策を展開しています。

森林づくりを通じて豊かで活力ある社会を実現するためには、行政や林業関係者のみならず、県民一人ひとりが森林に対する理解を深め、直接・間接を問わず様々な形で森林づくりに参画することが期待されています。

つきましては、森林づくりに関する皆様の御意見をお聴かせ下さい。

福 島 県

<問い合わせ先>

■農林水産部森林計画グループ TEL直通024-521-7422

■農林事務所森林林業部 TEL

(調査対象者について)

問1 あなたのプロフィールについて、お答えください。

①あなたの住んでいる市町村をお答え下さい。 _____ 市町村

②あなたの性別をお答え下さい。 1 男 2 女

③あなたの年齢（満年齢）をお答え下さい。 _____ 歳

④あなたの家族は森林を所有していますか。
1 所有している
2 所有していない
3 わからない

⑤あなたの職業を教えてください。

- 1 農林漁業（農業、林業、漁業の自営業又は家族従事者）
- 2 商工業・サービス業（商店、旅館、工場経営者又は家族従事者）
- 3 自由業（開業医、弁護士、その他）
- 4 会社員、公務員、団体職員、その他
- 5 パートタイマー・アルバイト
- 6 専業主婦
- 7 学生
- 8 無職

(森林のいろいろな働きについて)

問1 森林は木材を生産するばかりでなく、いろいろなはたらきを持っていますが、あなたが身近に感じるものは次のうちどれですか。身近に感じている順に3つまで選んでください。

- 1 木材やキノコ、山菜などの林産物を生産する働き。
- 2 洪水や渇水を防いだり水質を浄化する働き。
- 3 地表の浸食を防いだり土砂の崩壊を防ぐ働き。
- 4 人にやすらぎを与えたたり、余暇を過ごす場となる働き。
- 5 野生鳥獣の生息の場としての働き。
- 6 森林がその成長の過程で温室効果ガスである二酸化炭素を吸収する働き。

回答欄	1番目		2番目		3番目	
-----	-----	--	-----	--	-----	--

(森林の現状について)

問2 福島県は県土の約7割が森林ですが、手入れ不足によりいろいろな働きが十分に機能していない森林もあるということを見聞きしたことがありますか。

(○は1つだけ)

- 1 実際に見たことがある。
- 2 報道等で見聞きしたことがある。
- 3 わからない。

(森林の荒廃について)

問3 「山が荒れている」という言葉を耳にすることがあります、あなたはどのような山に対して荒れていると感じますか。

(○は3つまで)

- 1 薄暗く下草の生えていない山。
- 2 伐採したままで植林されていない山。
- 3 柴や落ち葉が利用されなくなり藪になっている山。
- 4 かつて植林されたが、今は放置されて藪になっている山。
- 5 山道が荒れている山。
- 6 病気や害虫、自然災害で木が枯れたり折れている山。
- 7 ゴミの捨てられている山。
- 8 杉林などに竹が侵入し藪になっている山。
- 9 わからない。

(林業について)

問4 林業は、苗木を植え、下刈り、間伐など長期にわたる管理を行い、伐採して木材を生産し、伐採跡地にまた苗木を植えるという、循環的な作業を行っており、森林の健全な育成を担うとともに様々な働きの発揮に寄与しています。このような林業のしくみを見聞きしたことがありますか。

(○は1つだけ)

- 1 体験したことがある。
- 2 実際に見たことがある。
- 3 人から聞いたことがある。
- 4 本などで見聞きしたことがある。
- 5 知らなかった。

(森林は公共財（みんなのもの）であるという考え方について)

問5 森林は、私たちの生活環境と深く関わっていることから、「次世代に伝えなければならぬいみんなの公共財」であるという考えがあります。あなたはどう思いますか。

(○は1つだけ)

- 1 そう思う。
- 2 どちらかというとそう思う。
- 3 どちらかというと思わない。
- 4 思わない。

(森林づくりの主体について)

問6 漁業関係者などが山に植林するなど、ひろく「森・川・海」に関係する人たちが連携して森林ボランティアの活動を始めています。森林所有者が、木材価格の低迷、林業従事者の減少・高齢化等の理由により森林を十分に管理できない場合、だれが森林を整備すべきだと思いますか。

(○は1つだけ)

- 1 公的機関が積極的に行うべきである。
- 2 ボランティアにまかせるべきである。
- 3 森林所有者にまかせるべきである。
- 4 その他（ ）。

(森林づくりへの参加について)

問7 わたしたちが日頃多くの恩恵を受けている森林は、近年、木材価格の低迷や過疎化などのため荒廃が進み、森林のはたらきを回復するために適切な対策を実施することが大きな課題となっています。

あなたが森林づくりに参加するとしたら、どのような形で参加したいと考えますか。

(○は1つだけ)

- 1 植林や手入れのための森林ボランティア活動に参加する。
- 2 森林づくりのために必要な資金について、税や募金などにより支援する。
- 3 県産木材を積極的に使う。
- 4 その他 ()。

(森林づくりのための資金支援について)

問8 高知県や岡山県などでは、県民みんなで森林の環境を守るという目的から森林環境税を創設していますが、本県でも森林を始めとした自然環境を守るためにお金を拠出するとしたら、一世帯当たり年間どのくらいの額が適當だと思いますか。

(○は1つだけ)

- | | |
|-----------|------------|
| 一世帯当たりの年額 | 1 3,000円以上 |
| | 2 2,000円程度 |
| | 3 1,000円程度 |
| | 4 500円程度 |

(森林づくりのための施策について)

問9 県民全体で森林を守り育てるため、新たな税によりお金を拠出した場合、そのお金をどのような分野に使えばよいと思いますか。

(○は3つまで)

- 1 森林所有者や森林整備に意欲のある人が容易に取り組める条件を整備する経費。
- 2 放置された森林を県や市町村が購入し整備するための経費。
- 3 森林整備を行う林業従事者の確保や育成に要する経費。
- 4 森林ボランティア活動への支援経費。
- 5 森林を守り育てている農山村住民に対する支援経費。
- 6 森林資源を活用した多様な事業の企画・開発等に対する助成経費。
- 7 森林の整備であれば、特に限定する必要はない。
- 8 その他 ()。

ご協力ありがとうございました。